

2 款 1 項 5 目

第 6 章 ともに生き、支え合うまちづくり

【会計】一般会計

基本施策 5 一人ひとりが恒久平和を願い行動するまちにします

2 款：総務費 1 項：総務管理費 5 目：広報費

施策 1 市民に恒久平和実現の大切さを啓発します

事業	7	平和施策事業
担当所属	広報課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	（財源内訳）				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,610,000	3,266,818	1,547,373	0	0	0	1,719,445

【決算額の節別内訳】（円）

08	報償費	165,367	09	旅費	329,824
11	需用費	135,926	12	役務費	7,892
13	委託料	748,364	19	負担金補助及び交付金	1,834,960
25	積立金	44,485			

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 恒久平和に向けて啓発事業を実施します。 原爆の悲惨さや平和の大切さを学ぶため市内中学生による佐倉平和使節団を被爆地に派遣します。 毎年 4 校程度の小学校を会場に児童を対象とした戦争体験者による平和講話と平和啓発映画の上映を行います。 毎年 8 月 15 日に戦没者への追悼と世界の恒久平和を願い、平和式典を実施します。 市民団体による平和活動を支援します。 恒久平和に向けて国内外の都市と連携を図ります。
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 恒久平和実現の大切さを啓発します。 恒久平和実現を目指します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> 広く市民に原爆や戦争の悲惨さを理解してもらいます。 恒久平和実現の大切さを啓発する市民団体の活動を支援します。 恒久平和の重要性を理解してもらいます。

【事業の概要】

- 平和条例施行 20 周年記念平和講演会を実施しました。（参加 260 人）
- 平和コンサートを実施しました。（参加 180 人）
- 平和条例施行 20 周年記念事業として、児童による平和をテーマにしたポスター・メッセージを募集し、平和講演会で発表しました。（応募 182 点）
- 平和啓発のためにピンズバッジを作成し、平和使節団等平和施策事業において発表等をした児童・生徒に配布した。（作成 500 個）
- 佐倉平和使節団により被爆地長崎を訪問し、各中学校での報告会で平和の大切さを伝えました。

(参加 4,555 人)

- ・市内小学校において平和祈念講話と映画会を開催し、平和の大切さを伝えました。(参加 264 人)
- ・佐倉市平和式典を 8 月 15 日に開催し、平和の鐘を鳴鐘しました。
- ・市民団体による平和活動を支援しました。(参加 1,038 人)
- ・平和祈念パネル展を開催しました。
- ・平和団体への加盟を継続しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
パネル展実施回数	2 回	2 回	2 回
平和祈念講演と映画会実施校数	4 校	4 校	4 校
佐倉市平和式典の開催	1 回	1 回	1 回
平和団体への加盟継続	2 団体	2 団体	2 団体
平和祈念講演と映画会参加児童数	264 人	284 人	420 人
佐倉市平和式典参加者数	100 人	100 人	100 人
佐倉平和使節団員の報告会参加者数	4,555 人	4,714 人	4,671 人
市民団体による共催事業参加者数	1,038 人	1,414 人	1,413 人
アンケート調査による理解度	44.7%	54.1%	—